

くわの実 読書会開催のご案内

早咲きの梅一輪にも心はずむ今日この頃、つつがなくお過ごしでしょうか。読書サークル「くわの実」よりご報告と、定期読書会のお知らせです。

多くの方にご参加頂いた「くわの実」ですが、今回を持ちまして定期読書会については一旦休止となります。会自体は存続致しますので、またお知らせを発行させて頂きます。最後になりますが、未読の方も、初めての方もお気軽にいらして下さい。皆様のお越しをお待ちしております。

この定期読書会には、これまで多くの方にご参加頂きました。令和まで続いた読書会は、一九八二年小一コスモス組有志から始まりました。小学校の先生をお招きし、親同士の親睦を図ることで、楽しい雰囲気の出上がりでした。当初はシユタイナーの教育が中心でしたが、その後読書の内容を広げて、多くの方と感想を共有しながら成長を遂げ、今日までの活動を続けられた事、謝辞を述べさせて頂きます。桑の木が空に葉を広げ、その栄養を蚕に与えることで、鮮やかな織物が世に送り出されます。こどもと向き合う親自らの自己確立を願い、成長のイメージを込めて、「くわの実」という名称は付けられました。手に取られた本が、忙しい日々の中での息抜きになりますように、また、本を橋渡しとして、子どもと共に話し考える大切な時間がたくさん訪れますように、くわの実一同で願っております。



【長いお別れ】 中島 京子（文春文庫）

東京女子大学文理学部史学科卒業
父はフランス文学者で中央大学名誉教授の中島昭和。母はフランス文学者で明治大学元教授の中島公子。姉はエッセイストの中島さおり。「小さいおうち」で直木賞を受賞

帰り道は忘れても、難読漢字はすらすらわかる。妻の名前を言えなくても、顔を見れば、安心しきった顔をする。認知症の父と家族のあたたかくて、切ない十年の日々を綴った物語です。

【講師】中村 登喜子先生

元湘南学園小学校教諭

在職中よりくわの実に関わり、退職後から現在まで講師を引き受けて下さっています。

丁寧な解説がとても好評です。

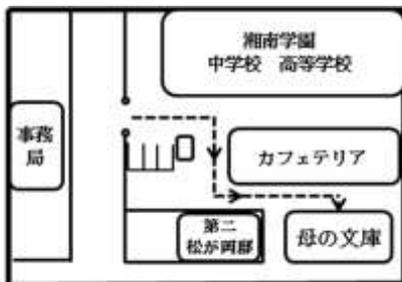
中村先生、三十八年間ありがとうございました。



・・・開催日・・・

2020年2月18日(火)
午前10時～12時頃を予定
※途中入場可、予約不要です。

読書会の後に、カフェテリアで昼食会を予定しています。参加できる方はラボカードをご持参の上、ぜひいらしてください。



場所：母の文庫

内容が変更になる場合があります。ご了承下さい。

読書会のご案内は、湘南学園 HP からのご覧頂けます。